

山江村議会だより

No.89

まるおか

新たな議会構成決まる！



目次

- 【特集】新たな議会構成・・・P2～3
- 一般質問・・・P4～10
- 議会定例会・臨時会・・・P11
- 編集後記「だんだんなあ」・・・P12

山江中学校シンガポール語学研修
7/26～7/29

令和5年7月31日発行

発行：山江村議会

編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1

☎(0966)23-3401

FAX(0966)24-5669

山江村域内電話 ☎23-3401

【特集】 新たな 議会構成でスタート!



任期満了に伴う山江村議会議員一般選挙後初めての議会は、令和5年5月11日に第4回議会臨時会が開催され、議長に森田俊介氏、副議長に久保山直巳氏を選出しました。

また、各常任委員会、議会運営委員会、一部事務組合の議会議員などを決定し、新しい議会構成でスタートしました。



後列左から 本田りか、横谷 巡、中村龍喜、北田愛介、白川俊博
前列左から 立道 徹、久保山直巳、森田俊介、赤坂 修、西 孝恒

【議長の就任挨拶】 ※本会議より

我が国の地方自治体の本意は、議会と執行部は共に、切磋琢磨して社会福祉をはじめとした、村民生活の向上に努めた二元代表制にあると考えます。従いまして、山江村議会におきましても、村長としっかりした議論を重ねてまいります。本村におかれましても、依然として、厳しい財政状況でございますが、少子化対策、農林業対策、復興復旧に伴う災害対策や、環境対策や物価高騰など重要課題が山積しております。安心安全な村づくりを進めていくことが、村民の一致した願いでもあると認識し皆様とともに頑張っていくところであります。

【副議長の就任挨拶】 ※本会議より

村民の皆様にはわかりやすい議会運営そして、議長の補佐役として、しっかりと努めて参りたいと考えております。宜しくお願い致します。

山江村議会構成

令和5年5月11日現在

1. 正副議長

議 長	副 議 長
森田 俊介	久保山 直巳

2. 委員会構成

委員会の名称	委員氏名			
総務文教 常任委員会 (5名)	委員長	西 孝 恒	委 員	横 谷 巡
	副委員長	白川 俊博		久保山 直巳
	委 員	赤 坂 修		

委員会の名称	委員氏名			
産 業 厚 生 常任委員会 (5名)	委員長	立 道 徹	委 員	中 村 龍 喜
	副委員長	北 田 愛 介		森 田 俊 介
	委 員	本 田 り か		

委員会の名称	委員氏名			
議会運営委員会 (4名)	委員長	赤 坂 修	委 員	立 道 徹
	副委員長	北 田 愛 介		西 孝 恒

委員会の名称	委員氏名			
議会広報編集 特別委員会 (4名)	委員長	本 田 り か	委 員	北 田 愛 介
	副委員長	白 川 俊 博		久 保 山 直 巳

3. 一部事務組合議会議員

人吉球磨広域行政組合	中 村 龍 喜	本 田 り か
人吉下球磨消防組合	西 孝 恒	

4. 議会選出監査委員

監 査 委 員	立 道 徹
---------	-------



久保山 直巳 議員



・村内各小中学校の防犯対策について ・危険性のある空き家対策について

問

現在、各小中学校敷地及び周辺の（カメラ設置等）防犯対策状況を伺う。

答 教育課長

防犯カメラについては校舎外には設置がなく、山田小の玄関に一台のみ、万江小、山江中への設置はない。

問

過去に村内各中学校周辺の不審者情報は何件あるのか。

答 教育課長

村内学校周辺の不審者情報は平成30年に3件、令和元年に1件、令和2年に1件、令和3年、4年は0件5年間で5件であった。

問

郡市内の情報も把握されているのか。

答 教育課長

郡市内の不審者情報は5年間で72件であった。

問

学校敷地及び周辺への防犯カメラを設置し、防犯対策の強化をする考えはないか伺う。

答 教育課長

山江中学校の非常通報装置の更新及び各学校敷地内の正門や玄関、駐車場などに防犯カメラの設置を検討中である。本年度に補助事業を要望し、できるだけ早い時期に整備を行い防犯対策を図りたいと考えている。



問

近隣への影響等、早急な対応が必要と思われる危険な空き家調査及び把握はされているのか。

答 総務課長

空き家124件、居住不可能が58件ある。その全体182件のうち、倒壊しそうな空き家55件のうち、倒壊により近隣に影響がある空き家が22件である。

問

本村において空き家対策特別措置法にて活用例はあるのか。

答 総務課長

平成30年山江村空き家の適正管理に関する条例の規定により危険な空き家に対して適正管理に努めていたとされている。

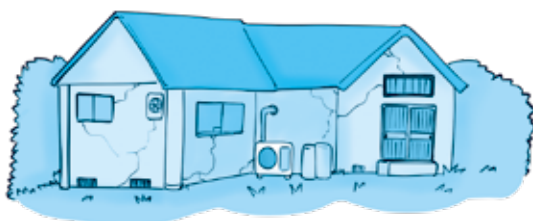
問

空き家の解体費用の助成

答 総務課長

都市部の自治体では現に近隣の生活環境に悪影響を及ぼしている老朽化した危険な空き家に対し、持ち主などが解体する際にその費用の一部を補助する制度を制定している自治体もあるので、今後の状況を見ながら検討していきたいと思う。

金等の考えはないか。



※他に「小規模多機能施設 黎明館について」質した。



北田 愛介 議員

- ・ 防災対策について
- ・ 定住化政策と空き家問題について
- ・ 農業の振興について



令和2年7月豪雨時の緊急放送

問

令和2年豪雨災害時には、一部地域が孤立し連絡が取れず安否確認ができない状況になったが災害発生時の緊急情報伝達方法は。

答 総務課長

防災無線、ケーブルテレビ、IP告知端末機、県の防災メール、G空間情報収集システムにより周知している。

問

令和2年豪雨災害後に導入したG空間情報収集システムの内容と運営状況は。

答 村長

情報化推進委員16人や消防団員が使用しており何処が崖崩れしたと写真や情報を送ってもらうシステムで何処でどのような災害が起きているか一目瞭然で分かるシステムである。

問

定住化政策の内容と実績、移住定住者の状況は。

答 企画調整課長

村内移住者への定住奨励記念品事業。土地購入費や空き家改修補助金、東京圏からの就業、起業者に移住支援金を支給しており、平成29年度から令和4年度までに9世帯37名が移住している。

問

村が空き家を購入し更地にして移住者に販売することはできないか。

答 企画調整課長

関係各課で連携して検討したい。



答 産業振興課長

水稲生産継続支援金1,169万4千円畜産経営継続支援金621万4千円を交付している。

問

稲作農家でも畜産農家でもない、野菜生産農家は、支援金を受けることができない状況である。支援制度を創設する考えはないか。

答 村長

これまで村内の諸々の課題を集めて支援をしてきた。実態をしっかりと調べて必要とすることであればその付近も含めて対策を検討する。

問

燃料や農業資材の高騰による農家支援は大変有難い。これまでの支援内容は。





西 孝恒 議員



- ・ 電気設備の管理状況と脱炭素化の取り組みについて
- ・ 自殺対策について
- ・ 地上式及び地下式消火栓について

問

役場庁舎や各学校、上下水道等主な電気設備の保守管理状況について。

答 総務課長

容量は役場庁舎が130kVA、山田小200kVA、万江小150kVA、山江中700kVA他に上下水道や農集排施設5カ所がある。保守管理状況は役場庁舎と各学校は八代市の業者に、水道関係は錦町の業者と契約し定期的に点検報告を受けている。

問

緊急時の早い処置のためにはなるべく近い業者さんが良いと思うが。

答 総務課長

非常時には、速やかに点検の契約を結んでいる。多くの業者だから課題があったと云うことはない今後も同じ業者に依頼する。

問

脱炭素化に向けた取り組みから太陽光発電設備の段階的導入による役場庁舎と山田小学校の契約電力と基

本料金について。

答 企画調整課長

PPA方式による再生可能エネルギーの利用形態で役場庁舎は71kwから54kwへ、山田小は131kwから100kwまで削減できる試算である。

問

今回の太陽光発電システムの安全性は地域レジリエンスの向上から災害時にも稼働する設計での施工とあるがその安全性について。

答 企画調整課長

極めて高度な太陽光発電システムでの設計施工という基準をクリアすることが必須となるため通常より強固な安全性が担保されることとなる。



役場前非常用発電機

問

山江村体育館や各学校のLED化と維持管理について。

答 教育課長

LED化後の正確な比較はできないが各施設により年間に5万から15万円程度の減少と推測している。リース料については5年間である。

問

令和4年中の小中高生の自殺者数は500人超で史上最多とのことから本村でも既に対策中の現状について。

答 教育課長

村内の自殺者ゼロを目標に事業を進めている。山江中全生徒を対象に「心の健康づくり講演会」やゲートキーパーの養成講座、対策ネットワーク推進協議会の開催や研修会等スキルアップを図っている。学校では子どものSOSを早めにくづく校内体制の構築を図っている。子ども達の希望に満ちた未来が築けるよ

うにしっかりと対策を打っていきたい。

問

各消火栓の設備状況や緊急使用時の注意点について。

答 総務課長

本村では83基の消火栓がある。(地上式75%地下式25%)消防団が毎月点検して不備があったときは随時対応している。使用上の注意点は交通整理も必要になる。

問

地下式は地上式に改善できないか。

答 総務課長

現在考えていないが、水道管の老朽化による改修等の場合は検討したい。



万江地区の消火栓



白川 俊博 議員

・ 防災対策の取り組み ・ 公共事業の現状は



備蓄品の状況と各地区の自主防災組織、防災マップの更新を伺う

問

備蓄品の保管状況と指定避難所への備蓄倉庫の設置は。

答 総務課長

現在の備蓄品の保管庫は、山江役場と山田小、山江中、屋形多目的集会施設、自然休養村管理センターの5カ所、品目は飲料水、食料品、生活用品、衛生用品などこの外各地区の公民館にも備えている、要望あれば備蓄倉庫の設置を検討する。



山田小学校の備蓄倉庫

問

避難所への提供以外に備蓄品の活用があるか。

答 総務課長

小学校で防災教育の一環として活用した経緯がある。また公民館に備えてある備蓄品については、地区によつては料理教室、独居老人への提供等がある。

問

各地区の自主防災組織の実情と地域版ハザードマップの更新は。

答 総務課長

全16地区に自主防災組織を編成されている。地域防災マップの更新は、昨年度は11・12・13・14区を作成、今年度は2・3・15・16区、来年度は1・4・7・8区、令和7年度は5・6・9・10区を計画している。



災害発生前に取組んでいた事業の進捗状況を伺う

問

道路の法面保護や落石防止などの防災対策の現状と今後の計画は。

答 建設課長

水無吐合線や吐合宇那川線の2路線は完了、今後も災害後新たな防災対策への声があり、点検も含め現地を確認しながら計画を進める。

問

山田地区の井手ノ口から手石方地区までの歩道の今後の整備計画は。

答 建設課長

平成31年度から3カ年計画で工事を計画していた井手ノ口県道線は、災害発生により中断。令和5年度から再開予定であるが、現在財源である社会資本整備総合交付金について熊本県と調整中である。

問

道路の排水対策で以前調査測量された山江錦線の整備計画は。

答 建設課長

財源の確保に努め他の事業との調整を行いながら、工事着手の時期を検討して行く。

問

年次的に進められていた舗装、補修の道路維持対策は。

答 村長

これまで災害復旧事業を優先的に進めてきた、災害前に進めていた社会資本整備総合交付金の事業は熊本県と調整中であり、今後財源を確保し、遅延なく事業が行われるよう対処していく。



工事再開が待たれる井手の口県道線



横谷 巡 議員



- ・ 県道上に張り出した樹木等の伐採について！
- ・ 役場庁舎の段差解消し利便性向上を！

県道長ヶ峯付近の
生い茂った樹木の
伐採について

問

県道上に張り出した木々は村民の通行や交通安全に危険を伴い、景観的にも美しい村のイメージが損なわれている。所有権等や県管理という難しい課題もあるが、利用者は殆ど村民であり、村民の通行安全確保を図る上からも、行政の垣根を越えた伐採実施を県と協議していく考えはないか。



県道上に張り出した木々の風景 長ヶ峯付近

答 村長

県道は県の管理であるが、地域座談会等でも被り木伐採はどうかできないかという意見もあり、県に對して何回となく申し入れをしている。難しい問題ではあるが、直接県土木部長あたりに話すなど動いてみたい。

役場庁舎のバリアフリー化による利便性向上について

問

庁舎の外便所は、入り口と和式トイレの前に段差があり、しかも男女兼用で旧態依然の造りになっている。段差解消、洋式化を行い、利用者の多様化に配慮したバリアフリー化の考えはないか。

答 総務課長

現在は利用の注意喚起を行っている。今後、高齢者や障がい者の方に配慮した

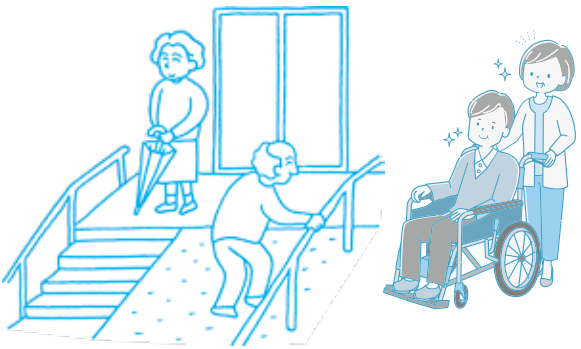
段差解消などのバリアフリー化整備の必要性を感じているので、事業メニューの検討、財源の確保など前向きに検討したい。

問

毎年度の納税申告相談は役場2階大会議室で行われているが、高齢者等の申告相談件数も多くなってきたり、階段がない場所での納税申告相談が出来ないかという意見がある。高齢者等の村民目線に配慮した納税申告相談会場の変更はできないか。

答 税務課長

2階での納税申告相談会場については、何度となく気になっていた長年の課題でもある。会場変更については、パソコン申告書に伴うLAN整備や電算等の環境整備が必要であり、施設を管理する担当課と協議を進め、年内には会場をお示しできるようにしたい。



段差解消で利便性の向上を！

※他に「JR肥薩線の復旧について」「在宅介護支援について」質した。



立道 徹 議員



公共施設について



改修工事予定の寺の下団地

令和2年度に策定した山江村公営住宅長寿寿命化計画において寺の下団地は、改修、林田団地は、建て替えを計画している。今年度から、寺の下団地の改修に取り組み予定であったが、令和2年7月豪雨からの災害復旧を優先的に進めているため、今年度は見送っている。

答 建設課長

寺の下住宅・林田団地も築年数が50年近くなっている。建て替え準備に入っている時期であると思うがどのようになっているのか。

問

平成22年度に耐震化工事、平成27年度に防水工事をしているが調査の結果、評価がCランクで、広域的に劣化し、安全上、機能上不具合発生の兆しがある。建て替えを検討する時期がきている。現在、庁舎

答 総務課長

役場庁舎もまもなく50年近くになる。役場庁舎は？

問

今後、安定的な財源確保や工事期間中の仮住まいの確保などの課題があるので、調整しながら、取り組んでいく。



建て替え工事予定の林田団地



建て替え時期がきている庁舎（築49年）

改築基金は、7,000万円、今年度から、年次計画で基金を積み計画をしており、今後、庁舎改築に備えていく。





本田 りか 議員



・ 山江中学校の制服の変更について
 ・ 下の段橋上流及び下流の工事計画について

問

山江中学校の制服変更の経緯と生徒及び保護者の見解を伺う。

答 教育長

令和3年度の山江村こども議会において、中学生より「ジェンダーレス制服」導入の提案と、令和4年度の文化祭において生徒主導によるアンケート等の実施とジェンダーレス制服の提案がなされた。こういった生徒たちの思いや社会情勢の変化、時代の要請に応じた対応が必要だろうと学校側の見解により、今年度「中学校制服検討委員会」が立ち上がりジェンダーレス制服導入の検討を行った。アンケートの結果、中学生66・3%、小学生82・6%、保護者92・2%と賛成多数であった。

問

大正、昭和、平成、令和と100年余り続く伝統ある詰襟学生服とセーラー服

答 教育長

従来の制服とほぼ同額になる予定である。補助は無いが今後、財政状況を勘案しながら検討する。

は当時の学生らしさとして最適なデザインだったが多様な価値観に幅広く対応できる選択性がない。それをこども議会を機に検討委員会が立ち上がったとは、今を見据える事ができる山江中学校の生徒だと大変嬉しい。価格面での差と補助はあるのか伺う。



一新される山江中の制服

問

この案件は県の事業と認識しているが、下の段橋上流の堤防建設について、平成26年9月に請願書が出され本議会にて可決している。執行部でも県へ要望を

されたと思うが残念ながら令和2年7月豪雨災害までには建設に至らず、両岸から越水し、家屋や田に甚大な被害が発生した。越水対策や今後の工事計画はあるのか伺う。

答 建設課長

下の段橋上下流については河川整備計画に位置づけしており、河道掘削や築堤等による整備を行う事としている。

問

河川内土砂及び立木の撤去について伺う。

答 建設課長

堆積土砂の撤去は緊急を要する箇所を令和3年5月までに完了している。河川内の立木は県へ確認するよう要請したい。



万江川の状況

令和5年第4回 山江村議会臨時会

令和5年5月11日に開催された臨時会において、専決処分9件、公共工事契約締結議案3件が可決されました。

◆一般会計補正予算

質 疑

北田議員

○マイナンバーカード取得推進生活支援券補助金、電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金、低所得子育て世帯生活支援特別給付金について事業の内容と財源は？

答 弁

健康福祉課長

1. マイナポイントを受けられなかった方への生活支援金。2. 低所得者へ1世帯3万円。3. 非課税世帯子ども一人5万円。財源は100%交付金。

白川議員

○新型コロナウイルスワクチン予防接種について64歳以下の今後の見通しは。

健康福祉課長

9月から12月の予定。今後お知らせする。

令和5年第5回 山江村議会定例会

令和5年6月7日から9日までの3日間、第5回定例会が開催され、報告4件、同意1件、議案5件、議員に関する条例1件が可決されました。

◆公共工事請負契約の締結

質 疑

横谷議員

○下払地区等地元説明会等は計画されるのか。

答 弁

建設課長

以前実施しているが、改めて必要なら実施する。

◆一般会計補正予算

白川議員

○足算瀬橋梁整備の設計委託料の財源について、国庫補助金との関連の説明を。

建設課長

国の内示額により、国庫補助を減額し起債を増額した。

北田議員

○真空調理器の使用状況は。

産業振興課長

カット野菜をはじめ、加工調理した食材も保存し、学校給食に活用している。

令和5年第6回 山江村議会臨時会

令和5年7月21日、第6回臨時会が開催され、一般会計補正予算1件が可決されました。

◆一般会計補正予算

質 疑

赤坂議員

○財産審議会で決定された価格について、浸水した単価等引き下げの緩和をされているのか。

答 弁

総務課長

その辺も考慮し、災害に伴う引き下げを行っている。

赤坂議員

○業者へ人口増につながるような要望はしているのか。

村 長

子供たちがいる家庭を優先的に入居していただければありがたいと申し出はしている。

※お詫び

88号の一般質問P9において、一部誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

【誤】 競技 【正】 協議

議員活動の一コマ



議会活性化調査特別委員会視察研修



令和5年第5回議会定例会において、議員発議により「議会活性化調査特別委員会」の設置が可決されました。主に議会活動の効率化を高める環境整備、ICT、DX化の推進を調査、研究するのが目的です。委員長に白川俊博議員、副委員長に横谷巡議員が就任し、令和5年7月3日に多良木町議会の議会タブレット活用状況を視察研修しました。

山江村議会令和6年度主軸事業要望活動

令和5年7月27日～28日において、山江村議会令和6年度主軸事業の要望活動を行いました。当日は内山村長同行のもと、金子衆議院議員（当日は秘書の方が対応）及び松村参議院議員、馬場参議院議員、進藤参議院議員にお会いし、村の現状と令和6年度事業に向けた要望を行ってきました。



発行：山江村議会
編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1
☎(0966)23-3401 FAX(0966)24-5669
山江村域内電話 ☎23-3401

だんだんあ

残暑お見舞い申し上げます。村民の皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。この度、村議会議員選挙の改選によりまして、広報編集特別委員会のメンバーが代わり、新体制となりました。心機一転、前回までの反省を踏まえ、試行錯誤をしながらではありますが、議会内容をしっかりと、皆様へお届け出来る様に努力して参りますので、どうか御一読頂き、ご意見・ご質問・ご提案等ございましたら、ご遠慮なく議会事務局の方へご一報頂けますと幸いです。さて、7月に村長をはじめ、村議会議員全員で衆・参両議員の県選出国會議員等へ要望書を提出して参りました。山江村におきましても様々な問題が山積している中、これからも引き続き、問題解決に繋がられる様に努めて参りたいと思っております。まだまだ続くこの暑さですが、健康に留意され、こまめな水分補給と休息を取られ、この暑さを乗り切って参りましょう。

(文責 本田りか)
【山江村議会広報編集特別委員会】
委員長／本田りか
委員／白川俊博
久保山直巳
北田愛介